

平成30年度（第10回）計測器校正技術者研修講座プログラム

一般社団法人日本計量振興協会

最近の経済社会の著しい変化及びグローバル化の流れの中、世界的な経済活動の進展により、国際的に信頼性の高い測定や試験が不可欠となり、計量のトレーサビリティ制度の重要性が益々認識されています。その結果、計測器校正技術者の確保は必須の課題になっています。ただし、これまで計測器校正技術者の養成はそれぞれの事業者や計量分野に委ねられ、限られた範囲で教育研修が行われており、普遍的で体系的な研修制度の構築が望まれていました。

このような背景を踏まえ、（一社）日本計量振興協会校正事業者部会で、計測器校正技術者の育成のため研修内容を検討し、研修講座プログラムを2009年より開催しております。本講習会では、計測器の校正技術者としての必須の基礎知識・技術の講義及び演習を2日間で集中的に行います。

2日間の全てのプログラムを終了された方には「修了証」を、更に、理解度テストに合格された方には、後ほど、当会の「認定証」を発行します。

本講習会は、計測器の校正技術者として必要な基本的な知識、技術を一通り習得することにより、今後の企業内のより専門的な校正業務に生かしていくための教育・訓練プログラムですので、是非ともご参加いただきますようご案内申し上げます。

1. 日時及び会場

東京会場	
日程	平成30年9月6日(木)、9月7日(金)
時間	9:30～17:00 (12:10～13:00 昼休み)
会場	日本計量会館 3F 会議室 東京都新宿区納戸町 25-1/TEL. 03-3269-3259
定員	40名
締切日	8月30日(木)

2. テーマ及び講師（予定）

	時 間	テ ー マ	講 師
第1日	9:30～9:50	計量法とトレーサビリティ制度の概要	Na 計測合同会社 中本 文男氏
	9:50～10:45	計量管理、検査、校正の概要	Na 計測合同会社 中本 文男氏
	10:50～12:10	JCSS とトレーサビリティ	独立行政法人製品評価技術基盤機構 土屋 年史氏
	13:00～15:05	ISO/IEC 17025 : 2017	独立行政法人製品評価技術基盤機構 洞口 崇氏
	15:15～17:00	不確かさ（講義1・基礎演習）	日本電気計器検定所 中村 毅洋氏
第2日	9:30～12:10	不確かさ（講義2・基礎演習）	国立研究開発法人産業技術総合研究所 田中 秀幸氏
	13:00～16:20	不確かさ（演習）	国立研究開発法人産業技術総合研究所 田中 秀幸氏
	16:30～17:00	理解度テスト	事務局

※上記内容につきましては、都合により変更となる場合がありますことを予めご了承下さい。

※当日は関数電卓をご用意下さい。

3. 参加料 会 員：30,000円＋消費税

一 般：40,000円＋消費税

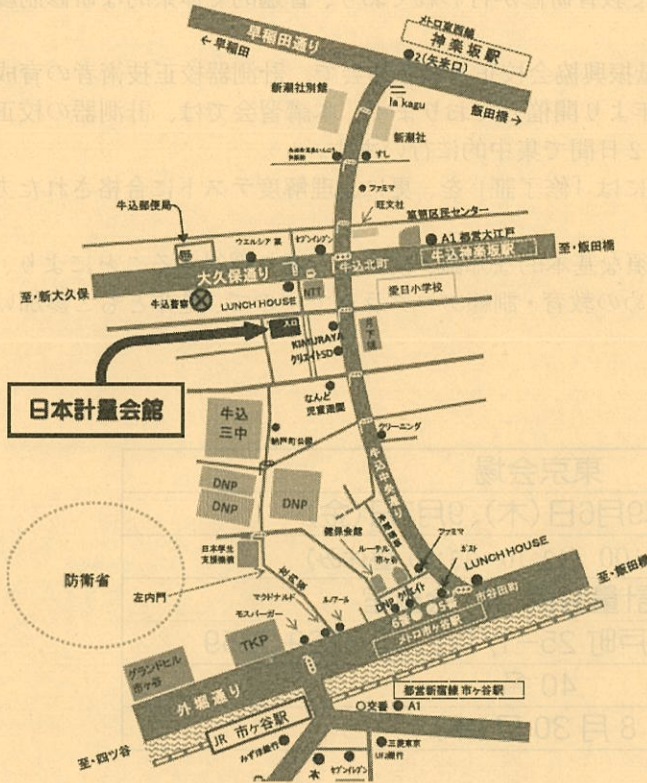
4. 申込方法等

裏面の申込書にご記入の上、FAX又はE-mail (jigyo@nikkeishin.or.jp) にてお申込みください。

参加料は、受講票と請求書をお送りしますので、確認後、ご入金下さいますようお願い致します。

5. お振込み先： ■三菱UFJ銀行 神楽坂支店 普通 0769942
 ■りそな銀行 神楽坂支店 普通 1354071
 ■郵便振替 00110-3-3519
 口座名義：シヤ) ニホンケイリョウシンコウキョウカイ
 〒162-0837 東京都新宿区納戸町 25-1 TEL.03-3269-3259 FAX.03-3268-2553

6. 会場地図



【交通のご案内】

- 都営地下鉄大江戸線
牛込神楽坂駅
(A1 番出口) より徒歩 3 分
- 東京メトロ東西線
神楽坂駅
(矢来口) より徒歩 9 分
- 東京メトロ有楽町線・南北線
市ヶ谷駅
(5・6 番出口より徒歩 12 分)
- JR 総武線
市ヶ谷駅より徒歩 17 分
または都バス小滝橋車庫前行き
にて「牛込北町」下車 1 分

東京会場: 日本計量会館

(一社) 日本計量振興協会 事業部 行
 FAX. 03-3268-2553

申 込 書
 計測器校正技術者研修講座 【東京会場 H30.9.6~9.7】

貴社名
 住所 〒
 電話番号

FAX 番号

(ふりがな) 氏名	所属・役職名	会員 (○印をお付けください。)
()		会員・一般
()		会員・一般

注：当会会員の方は会員に○印を、地区計量団体などの会員の方は会員欄に所属の団体名をご記入ください

所属団体名：

※ご提供戴いた個人情報、厳重に管理し、当協会の活動以外には使用いたしません。